

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

衆議院議員・小児科医 No.600

あべともこニュース

3



衆議院議員あべともこ
プロフィール

神奈川県 12 区（藤沢市・寒川町）
当選 7 回、東京大学医学部卒業、
小児科医、あべともこどもクリ
ニック（湘南台）理事長
現在、内閣委員会・原子力問題調
査特別委員会委員



あべともこ
公式Twitter
@abe_tomoko

https://twitter.com/abe_tomoko



あべともこ事務所
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこと共に歩む会後援会
入会のご案内及びボランティア
スタッフ募集中！



諦めないで。新型コロナの労災申請、休業補償！

◆「新型コロナ」の症状は様々。

新型コロナウイルス感染症は、回復した後も倦怠感、胸痛、関節炎、息苦しさなど、多様な症状に悩まされる例が少なくありません。海外では Long COVID、「長期症状」「随伴症状」とされ、日本でも病態の研究が始まりました。

そうした中、介護施設で働く女性が新型コロナウイルス感染症による肺炎で労災認定を受け、退院後も回復せず心療内科を受診したとたん、休業補償が打ち切られてしまう事例が起きました。身体と心は連動していますから、うつなどの精神症状が出ても不思議はありません。厚生労働委員会で阿部知子が追及、労災給付は復活しましたが、他にも精神症状でコロナ労災として認定された事例が2例あることが分かりました。退院後も継続する症状を念頭に置き、丁寧な経過観察と目配りが大切です。

◆いよいよワクチン接種が本格化？

新型コロナウイルスワクチンは、これまでに271万8千回接種され、副反応報告事例は4,402件ありました。そのうち重篤例は511例、死亡例は19例（65歳以上は13例）でした。いずれもワクチンとの因果関係は評価不能とされていますが、「未知のワクチン」ですから、確実な収集・分析と、今後どんな副反応が出現するのか、長期的な監視が必要です。

これから暑い夏に向けて高齢者に接種が始まります。副反応の身近な相談窓口や速やかな救済等、安心安全な接種体制を政府に提言しまし



5/6 河野ワクチン担当大臣に申入れ

◆インド株感染拡大の懸念の最中に

5月6日、国会議事堂前で多くの人々が「採決反対」を叫ぶ中、衆議院の憲法審査会は、憲法改正に関する国民投票法改正案を採決しました。広告規制など大事な論点はあれども、今はその論議の時ではない！世界の人々の平和的生存権がコロナにより脅かされている中、今は平和の祭典オリンピックピックであれ、開催すべきではない！

日本のコロナ対策の最大の失敗は水際対策でしたが、同じ過ちの繰り返しが起きています。インド株が検疫をすり抜け、都内で発見。感染拡大が懸念される中、「入国前、入国時、三日後の検査陰性で自宅待機」では不十分。二週間の宿泊隔離が必要で、政府も国会も、今は、コロナ対策に全力投球すべき時です。

衆議院議員 あべともこ事務所 〒251-0025 藤沢市鵜沼石上 1-13-13-1 F

TEL 0466-52-2680 FAX 0466-52-2681 E-mail: inochi@shonanfujisawa.com

立憲民主党神奈川県総支部連合会 〒231-0012 横浜市中区相生町 4-69-2 F TEL 045-226-2377 FAX 045-226-2378